



2022年

春号

ふくしまで働く

避難している方・福島で働きたい方へ

☎024(529)5438
福島労働局
職業対策課発行

「ふくしまで働く」は福島県内外に避難されている皆様や福島で働きたいと思っている方々に対して、就労、雇用の視点から福島県内外の支援策や求人情報等を発信するために厚生労働省福島労働局が発行している広報紙です。

特集

- ・飯舘村長からのメッセージ
- ・震災後のわが社
「LEシステム株式会社」

福島県雇用情勢（2021年12月）

有効求人倍率（受理地別）1.35倍（全国12位）
（就業地別）1.42倍（全国12位）

有効求人は、減少傾向ではあるものの保健師、一般事務、介護サービスなど34,801人分の申込みがあります。

個別の求人は、全国のハローワーク、インターネットで検索ができます。

※有効求人倍率/ハローワークで仕事を探す人1人に対し、何人分の求人があるかを示す指標。1を上回ってれば、仕事を探す人より仕事の数が多いことになります。

飯舘村

復興にかける想い 避難されている方へのメッセージ



杉岡 誠 村長



東日本大震災から十年の月日を経て、飯舘村は「明日が待ち遠しくなるようなワクワクする楽しいふるさと」に向かっての新たな一歩を踏み出しています。

「ふるさと」を愛し、楽しみ、その喜びを共にする方を、みな「ふるさとの担い手」と位置付けて、誰もがともに手を携える、魅力とにぎわいあふれる飯舘村を目指し、日々邁進しております。

ふるさとの担い手には、村民であるか否か、お住まいの場所が村であるか否か、これまでの関わりがあるか否かはもちろん、年代や職業などによる垣根はありません。一年に一度でも、数年に一度でも、あるいは毎月、毎週、毎日でも、村に想いを馳せ、村「を」楽しむ、村「で」楽しむ一つ一つの営みが、村を元気にします。

飯舘村は、いわば「真っ白なキャンバス」です。言い換えれば、ふるさとの担い手としての「意識」一つがあれば、あらゆる可能性を見出させる村なのです。

例えば、村の特産品づくりに勤しむ農家さんがいます。いいたて雪っ娘かぼちゃ、いいたてベイク（じゃがいも）、行者ニンニク、ヤマオトコ（ナツハゼ）、じゅうねん（エゴマ）、そば（信州大そば等）、なたね（キラリボシ）、新米（里山のつぎ等）、あぶくまもち（村だけで生産するもち米）、凍み餅、葉わさび、トマトなどの高原野菜のほか、標高450mで生産する日持ち・発色が非常に良いアルストロメリア、トルコギキョウ、カスミソウ、スターチス、ユーカリなどのお花、季節限定のどぶろく（福島県どぶろく特区第一号）、清酒など多彩です。幻の「いいたて牛」の新生に向かって10数件の和牛農家さんも頑張っておられます。



また20～30代の移住された若者の事例として、村と民間事業者との三者協定により、旧ホームセンター跡地・建物を利用した交流事業等を実施する会社を立ち上げた方や、地元の花を活用したポタニカルキャンドル工房を立ち上げた方、「モノからはじまる」をキーワードにクラフト作家さんにこだわったマルシェを開催する方、YouTuberとして村内での様々な活動を発信する方、来春オープンに向けて、村内産の野菜にこだわった古民家レストランの準備を重ねる方など、意欲的な活動が展開されています。

飯舘村は小さな自治体であるからこそ、意欲ある方、お一人お一人の想いに寄り添って、一緒に汗をかくことはもちろん、個々にオンデマンド型の事業も展開しています。

自分の可能性を信じて、「開拓すること」「チャレンジすること」を楽しむU・I・J・ターン等の皆様に、是非私たちとともに「ふるさとの担い手」として、村の新しい未来に「彩り」を加えていただければ幸いに存じます。

ふくしまで働きたい人！ 大集合！



就職活動の新たな第一歩をサポートします！

就職相談

職場体験

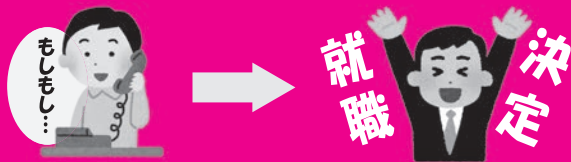


一本の電話が縁の始まりでした。
【45歳 男性 南相馬市】

可能性を見つけチャレンジする
ための第一歩になりました。
【40代 男性】

就職活動がうまくいかず、職歴の空白期間が長くなっていました。不安や焦りばかりが募って、一人で悩んでいた状況だったので、**就職相談に電話**しました。就職に関する不安や悩みなど相談を重ねるごとに、気持ちや考え方が整理されていくのが実感できました。職歴の空白期間が長くなってしまったのが、最大のネックでした。しかし、マイナス面があったとしても、キャリアや人柄・仕事に対する熱意などでプラスに変えることができるのだから、失敗をおそれずに進もうという前向きな気持ちと**最初の一步を踏み出す勇気**が出せるようになったと思います。そして、この度、**無事就職**することができました！！

10年以上勤めてきた会社が廃業してしまい、突然の就職活動が始まりました。気になる求人を見つけても、年齢や資格、経験を考えると、応募をあきらめてしまう自分がありました。働きたいネットのイベントに参加した際、**職場体験が出来る**事を案内され、すぐ申込み、後日職場体験に参加しました。体験先の担当者から「緊張しないでください。私たちも普段通りの作業をしますね」と言っていただき安心しました。就職後の働き方や心構えなどを伺ったあと、実際の作業を間近で拝見しました。細かな手作業など深いスキルが必要だと知りましたが、同時に**チャレンジしてみたい**と思い始めました。



新しい職場で、仕事内容を学び、覚えることが多々あり、就職活動の時とは、別の不安がでてきました。しかし、相談員から、「いきなりできなくて当然、最初から完璧を目指さず、まずは6割くらいを目指して」とアドバイスをいただき、気持ちが和らぎました。新人時代を思い出して、日々努力していきたいと思います。**就職相談へ電話したことで、自分一人ではなく、支えてくれる方々が周りにいると感じられ、前に進む勇気**をいただきました。

分からない事ばかりでたくさんの質問をしましたが、都度手を止めて応対してくださり、そこで働く社員の皆様の優さに触れることもできました。また、社員の皆様の普段通りの様子を拝見したことで働く環境の確認ができました。そして、『**ぜひ応募してみたい**』と**気持ちが決まりました**。就職活動の中、いろいろなことをあきらめていた自分が新たな可能性を見つけ、**一步を踏み出す勇気を持つ**ことが出来ました。

就職相談 ▶ 就職活動の悩みありませんか？

職場体験 ▶ 1日だけ・見学だけでもOK！

☎ 電話で相談(専用フリーダイヤル)
0120-810-650
✉ メールで相談 24時間受付



- 未経験の職種にチャレンジしたい
- 福島県へU・J・Iターンを考えている



お問合せ先

平日 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 16:30
福島広域雇用促進支援協議会
TEL:024(524)2121

チェックしてね！

働きたいネット

🔍 検索



「あゆみ わが社の今」 LEシステム 株式会社

【事業所紹介】

所在地：双葉郡浪江町

事業内容：蓄電池研究開発・製造・販売業

当社は 2011 年創業の蓄電池の電解液研究開発・製造会社です。本社を福岡県久留米市に置き、研究所を茨城県つくば市に設立し研究開発を進めてきました。そして、2021 年 9 月浪江町上ノ原地区に電解液製造工場を完成させました。

● LE システムの事業について

■ 再生可能エネルギーの促進は世界の流れに

地球温暖化対策への取組みは世界における大きな課題であり、日本でも温暖化ガスの削減に向け、「脱炭素化」や「再生可能エネルギーの主力電源化」といった環境問題に配慮したエネルギー計画が進められています。

■ 蓄電池の必要性から LE システムを創業

太陽光や風力といった再生可能エネルギーは気候や自然条件に左右されやすい不安定な電源であることから、電力供給の安定化には蓄電池などによる調整が必要です。

当社の代表取締役である佐藤は、バイオマスエネルギーに関するコンサルティングを長年行ってきた実績もあり、再生可能エネルギーの普及には必ず蓄電池が必要とされる時代が来るという確信を持っていました。

当社はその信念から、蓄電池の中でも安全・長寿命・設計の自由度といった優れた特性を持つバナジウムレドックスフロー電池（VRFB）に着目し、創業しました。



※VRFB (Vanadium Redox Flow Battery) とは

VRFB は、正極・負極の電位差がある液体を循環させることで、電子の移動を行い、充放電する仕組みの電池です。電解液は不燃性で、発火や爆発などの危険がないため安全かつ長期間の充放電を可能にします。また、電解液は半永久的に利用可能なため長期利用の運用コストにおいても今後の普及が期待されています。



● なぜ福島で事業を行うのか

大きな災害を経験したこの福島の地で、雇用を生み出し、世界に向けて再生可能エネルギー促進に役立つ蓄電池の技術発信を行うことで、災害からの復興支援になればと考えています。すでに避難先から浪江町に帰還し、当社に就業されている方も何人もいらっしゃいます。

● 今後の展望

太陽光発電や風力発電など自然の力を利用した再生可能エネルギーは、世界中で導入が更に広がっていくことが予想されていますが、これらのエネルギーはとも不安定なため、発電の制御や蓄電池を使った調整が必要です。

また、災害時の備えとしても、蓄電池は重要な役割を担っています。

私たちは、VRFB という優れた特長を持つ蓄電池を世の中に普及させ、今後のエネルギー環境に貢献できるよう、事業の確立に向けて努めてまいります。

「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク

都府県	名称	住所	TEL
宮城県	ハローワーク仙台	仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル5F	022(299)8820
山形県	ハローワーク山形	山形市松町2-6-13	023(684)1521
	ハローワーク米沢	米沢市金池3-1-39 米沢地方合同庁舎内	0238(22)8155
埼玉県	ハローワーク行田	行田市長野943	048(556)3151
東京都	ハローワーク飯田橋 東京交通会館分室 ※令和2年4月1日にハローワーク品川から業務移管しました。	千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F	03(5288)6115
新潟県	ハローワーク新潟 ときめきしごと館	新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビル1F	025(240)4510
	ハローワーク柏崎 まちなか相談室	柏崎市東本町1丁目15-5 フォンジェSC棟地下1F	0257(24)0810
大阪府	ハローワークプラザ難波	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル4F	06(6214)9200

<「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク連絡先>

求職者支援制度を利用して働きながらステップアップしませんか!!

★福島県内での訓練メニュー

- パソコン基礎科
- パソコン応用科
- DTP-Web デザイン科
- 医療事務科
- 介護職員養成科
- 農業技術習得科 等

県内の訓練全般のことはこちらから



もよりのハローワークはこちらから



厚生労働省福島労働局・ハローワーク

